

「最低3.5兆円！」公共交通に与える 影響試算レポート

神田 佑亮

呉工業高等専門学校

#ストップ交通崩壊

#公共交通ありがとう

影響試算レポート

新型コロナウイルス感染症の

公共交通全体の推定損失は最大8.3兆円(最小3.5兆円)

(バス・鉄道・タクシー・船舶・航空)

4月時点で公共交通は「6～9割」の利用縮小

新幹線87～96%減、特急82～95%減
山手線68～80%減、関東民鉄6～8割減
全国平均タクシー約56%減、航空国内90%・国際95%以上減

- これに基づいて推計すると**全国の公共交通事業は、年間（最小3.5兆円～）最大8.3兆円の減収。中小事業者（バス・タクシー・地方鉄道等）に限定すると、年間（最小1兆円～）最大2.3兆円の減収。**

(最楽観シナリオ：5月に緊急事態解除 最悲観シナリオ：来年1月に緊急事態解除)

- 最大8兆規模の支援がないと全国の交通事業者が倒産し「コロナ後」の国民的・地域的モビリティが崩壊する！**

一般社団法人
日本モビリティ・マネジメント会議
「新型コロナウイルス感染症の拡大と政府による自粛要請が公共交通に与える影響試算」より
(令和2年4月30日)

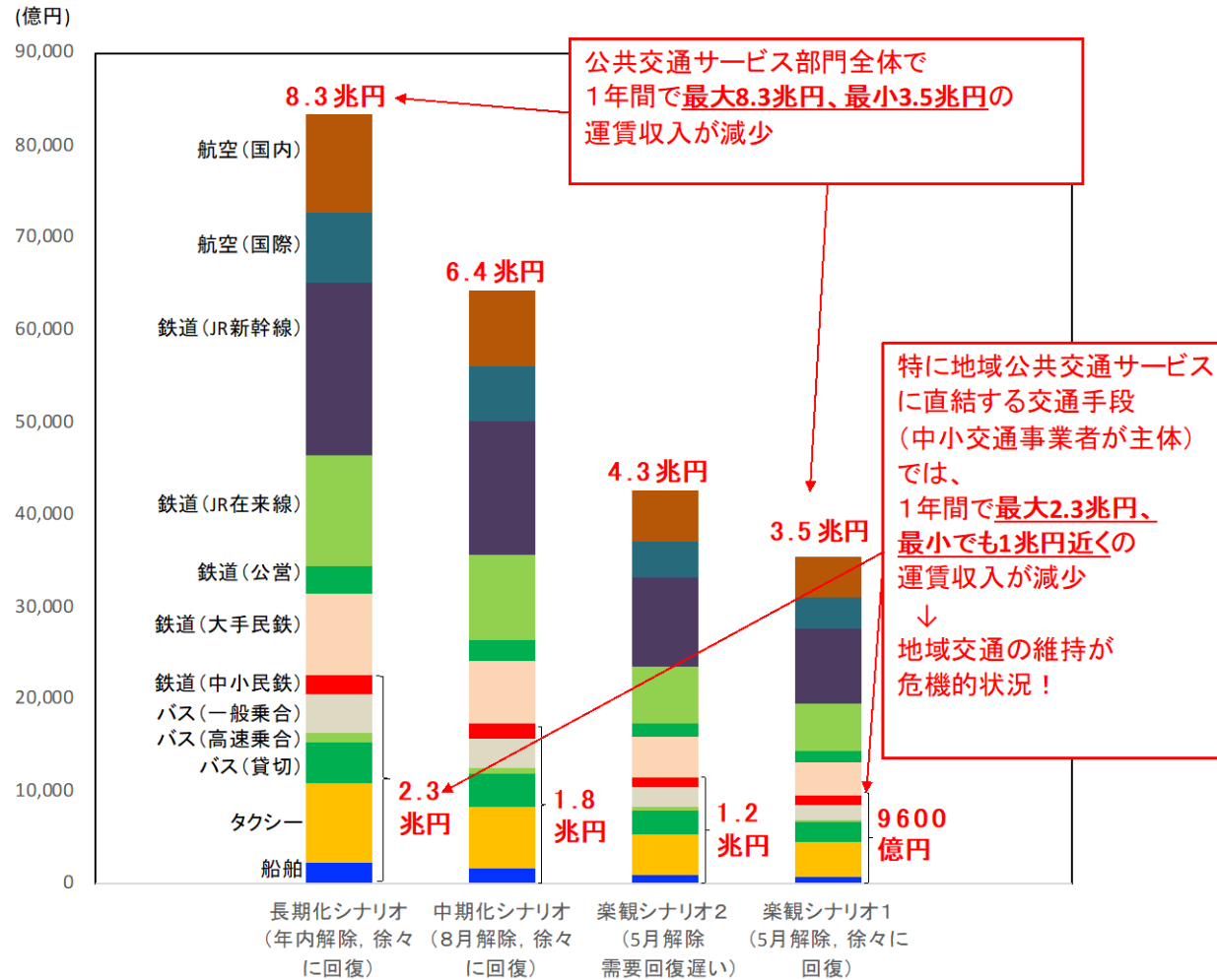
交通手段別に、
利用減少率を乗じて算出

4つのシナリオ
(楽観～中長期)



影響試算レポート

試算検討時の議論(4/25(土))



- 全ての交通手段が大変
- ただ、航空・JRはまだ対処のシナリオが描ける
- 問題は、財務体質が強くなく、
生活への影響度が多い
「地域公共交通サービス」
- まずは、**補正予算で俎上に載せる**
ところを狙う！（規模感の提示）

「短期」のレポート, 「超短期」の乗り方啓発

「短期」に対策を促す

+withコロナ「目の前の需要を小さくしない」MM

新型コロナウイルス感染症の
公共交通全体の推定損失は**最大8.3兆円**(最小3.5兆円)

(バス・鉄道・タクシー・船舶・航空)

・4月時点で公共交通は「6~9割」の利用縮小

新幹線87~96%減、特急82~95%減
山手線68~80%減、関東民鉄6~8割減
全国平均タクシー約56%減、航空国内90%・国際95%以上減

・これに基づいて推計すると全国の公共交通事業は、 年間(最小3.5兆円~)最大8.3兆円の減収。 中小事業者(バス・タクシー・地方鉄道等)に限定すると、 年間(最小1兆円~)最大2.3兆円の減収。

(最楽観シナリオ:5月に緊急事態解除 最悲観シナリオ:来年1月に緊急事態解除)

・最大8兆規模の支援がないと全国の交通事業者が倒産し 「コロナ後」の国民的・地域的モビリティが崩壊する!

一般社団法人
日本モビリティ・マネジメント会議
「新型コロナウイルス感染症の拡大と政府による自粛要請が公共交通に与える影響試算」より
(令和2年4月30日)

外出が必要な方のために運行を続けています

お客様の安全・安心のための取り組みを行っています

 マスクの着用・健康管理	 窓開けによる換気	 定期的な清掃・消毒
 マスクの着用をお願いします	 会話を控えるようお願いします	 ソーシャル・ディスタンス なるべく間隔を空けて乗車下さい

感染拡大を防止するためにご協力をお願いします

「くらしの足」緊急
フォーラム運営委員会

新型コロナウイルスにうつらない、うつさないために今、できること。

バス・電車・この3つは、船・タクシーは、

をみんな守れば感染リスクはほとんどありません!

最新:宣訳 新型コロナウイルス 厚生科学研究費

- 1 常にしっかり換気!
これで(広義の)「空気感染」リスクはほぼゼロ!
- 2 「目・鼻・口」は何が何でも触らない!
これで「接触感染」リスクはほぼゼロ! フィルムの厚さ:0.2
- 3 お静かに...。話すなら小聲で「マスク」!
これで「飛沫感染」させるリスクはほぼゼロ! フィルムの厚さ:0.2

※身体が密着する際の「演劇車両」は「換気・除エチケット」の効果が低くなりやすいためご注意ください。

もちろん、「除エチケット」も大切です。本車やレジャーは手で拭き、上層の内側や後(そで)で拭きましょう。

JCOMM 発行:一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)



京成バス



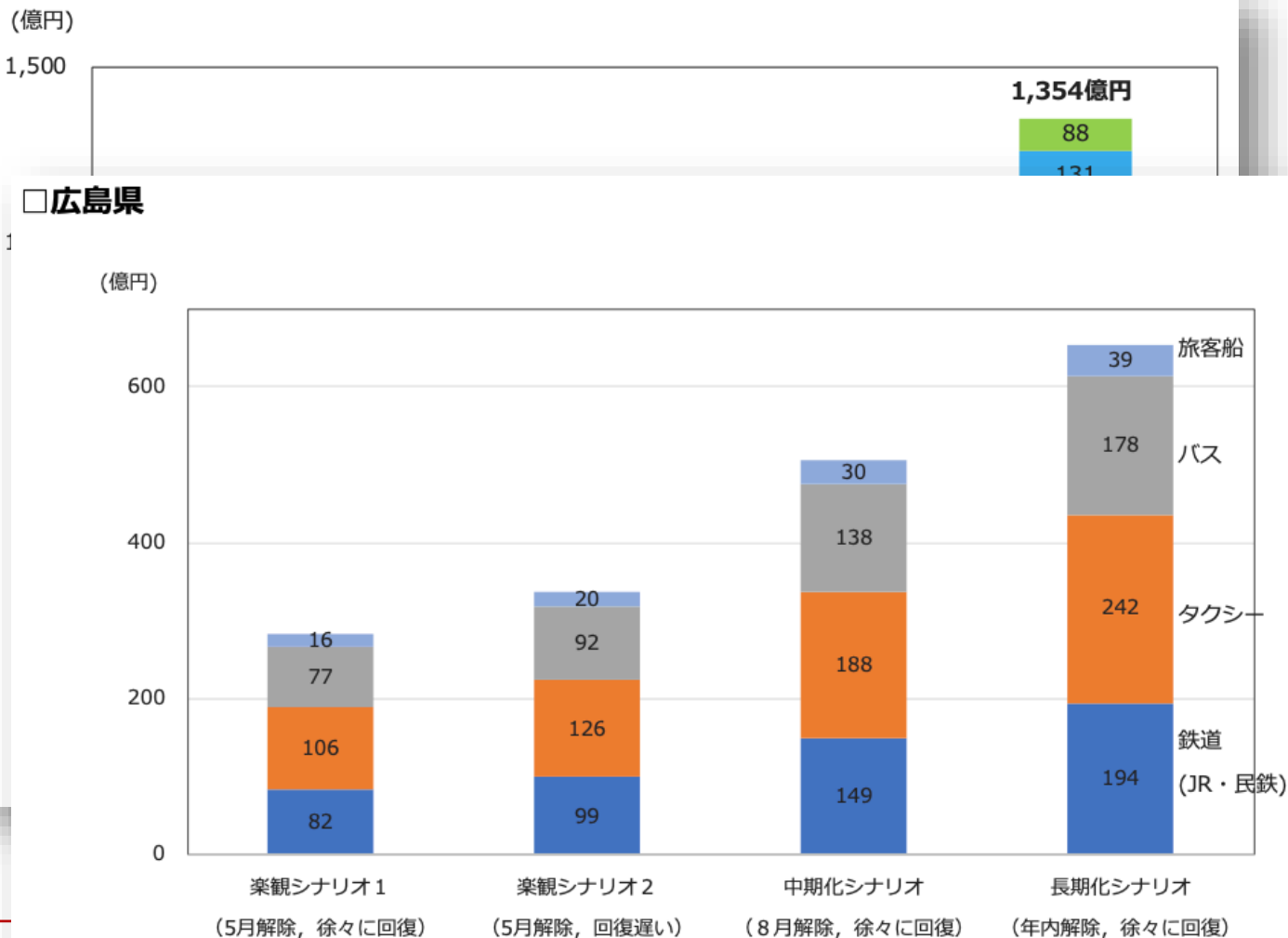
十勝バス

地方・地域での議論の喚起

神田 + 藤原先生 (広島大) + 鈴木先生 (山口大)

中国5県版の検討

- 自治体単位での検討喚起を企図
(都道府県庁・市町村)
- 「運行補助(平常の)」+カバーされない手段も含めての検討の必要性
(特に、民鉄、高速/都市内バス、タクシーも：**現状補助スキームがない**)
- 直接的な補助だけでなく、間接的な方法でもよいので、とにかく**事業者と行政が一緒に考えることを提起**



特別交付金(1兆+2次補正2兆)も含め、**交通”で”何かうまくできないか？**

「交通は血液」

・クロスセクター効果：

「交通」を止めたときに、他分野（医療・福祉・観光等、まちづくり・財政全般）に生じる作用

・交通が崩壊する

= トータル支出増

= 幅広い分野に波及

= **高い乗数効果**

(100万円の投資が、数百万円の効果)

With コロナ禍で、交通を軸に、

数倍に増幅して地域経済を活性化！

運行費用約1700万円の地域バスが
廃止になると・・・

資料：
国土交通省
近畿運輸局



分野	コミバス(サルビア号)が廃止された場合に追加的に必要となる行財政負担項目	費用
医療	病院送迎貸切バスの運行 現在コミバスを利用して通院している人を貸切バスで送迎するとして計上	約1,360万円/年
	通院のためのタクシー券配布 現在コミバスを利用して通院している高齢者(車免許なしの人に限り)を対象にタクシー券を配布するとして計上	→ 約450万円/年
	医師による往診 現在コミバスを利用して通院している高齢者(車免許なしの人に限り)を対象に医師が往診するとして計上	約2,880万円/年
	医療費の増加 コミバス利用者が車での送迎等に転換することにより、バス停まで歩かなくなることで健康が損なわれやすくなることによる医療費の増加分を計上	約30万円/年
商業	買物バスの運行 現在コミバスを利用して買物している人を貸切バスで送迎するとして計上	約1,360万円/年
	買物のためのタクシー券配布 現在コミバスを利用して買物している高齢者(車免許なしの人に限り)を対象にタクシー券を配布するとして計上	→ 約810万円/年
	移動販売実施補助 廃止されるバス停で移動販売を実施するとして計上	約830万円/年
観光	観光地送迎貸切バスの運行 現在コミバスを利用して観光地に行っている人を貸切バスで送迎するとして計上	約1,510万円/年
	観光地送迎のためのタクシー運賃補助 現在コミバスを利用して観光地に行っている人を対象にタクシー券を配布するとして計上	→ 約90万円/年
福祉	タクシー券配布(通院・買物・観光以外の自由目的での利用) 現在コミバスを利用して福祉施設や行政施設等へ行っている高齢者(車免許なしの人に限り)を対象にタクシー券を配布するとして計上	約720万円/年
財政	土地の価値低下等による税収減少 廃止されるバス停周辺の地価が低下することによる税(土地の固定資産税及び都市計画税)減少分を想定して計上	約240万円/年
分野別代替費用		約2,330万円/年 ←

にもかかわらず・・・

・ 最近実際にあった、自治体のやりとり

交通の必要性をトップに伝えたのですが、ダメでした。

特別交付金は赤字補填に使えないので、何もできそうにありません。

事業者から声を挙げてもらえないと、行政からは動けません。

先生、何かしたいんだったら文書で企画書持ってきてもらえますか？それから内部で検討します。

この内容だと、部長や副市長，市長に説明できないので，資料ください。

市町村が動かないと，都道府県から動きにくい・・・



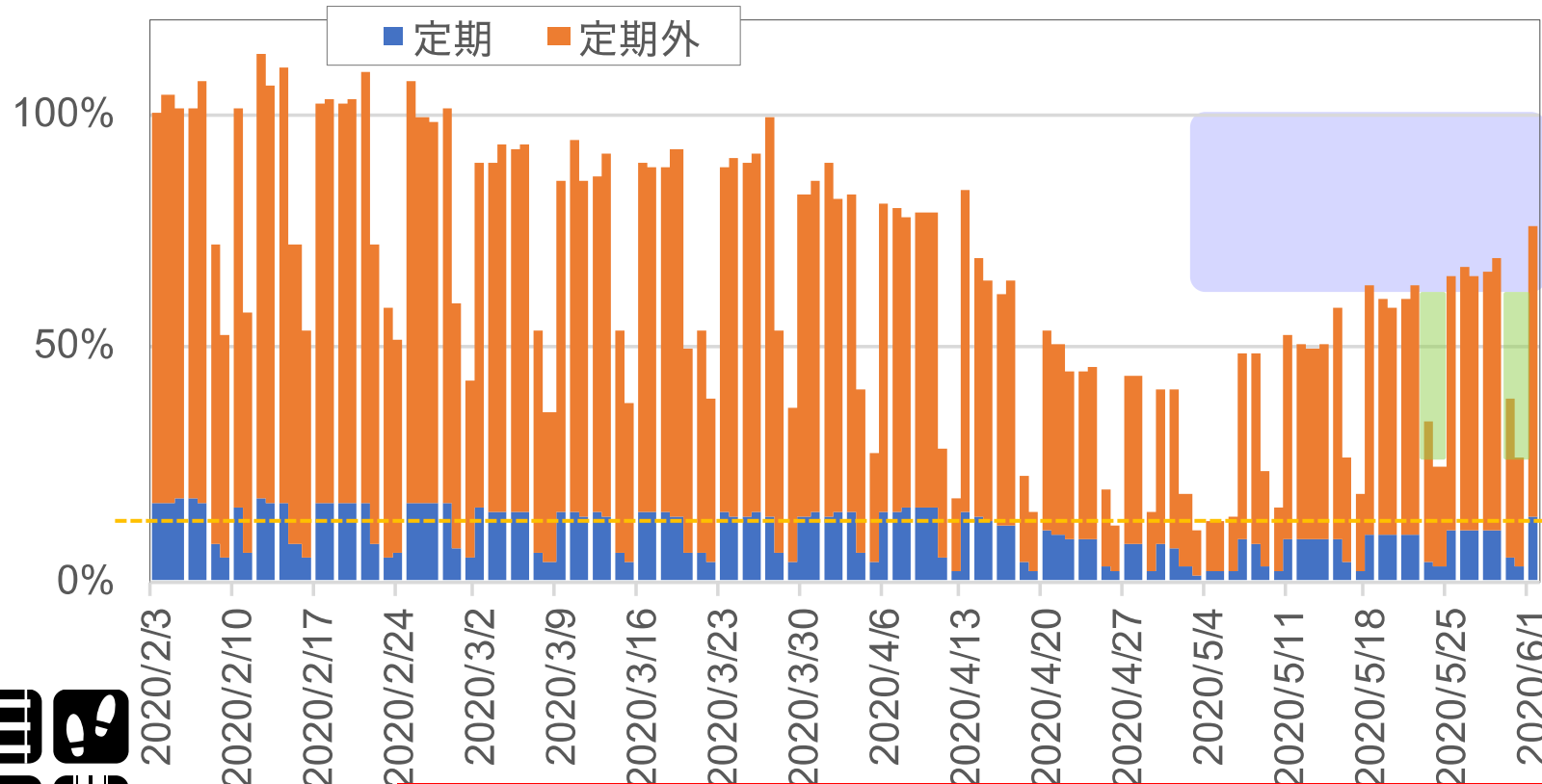
自然災害時に各地で様々な主体が
結集した力を、再度発揮するとき！

H30.7豪雨での交通の危機・
災害時BRTと一連の対応

公共（中央・地方）と、事業者とで議論を！

・現状を見ながら、データを見ながらの議論を！

・某地域某事業者の乗降データ



- ・ 平日の定期外客の戻し方
→テレワークを戻すPromote??
- ・ 休日の落ち込みの戻し方
→混雑情報発信とセット
→3ヶ月土日乗り放題（サブスク）？
- ・ 定期利用客は戻りつつある??
（学校解除と関係？）

「交通ニューディール」で街や地域のピンチを救う！

- 健康・環境(エコ)・ツーリズム(観光)・フード・新技術 (MaaS・DX)・レジリエンス
- 交通×観光 = 地域活性化, 農業・水産業への波及, CO2削減
- 交通×買い物 = 道路空間有効活用, 地域へのお金の帰着, 地域経済への波及
- 交通×安全な外出 = 医療費・社会福祉費の削減, QoL (生活の質) の向上
- 交通×IC決済・データ整備・利活用 = スマートシティ, データプラットフォーム・DX
- 交通の他モード融合・乗り放題 = MaaS ?

公共交通は乗数効果があり、限界費用がほぼゼロ。経済浮遊のカギ

交通をどう活かしていくか、使っていくか、早く知恵を出し、形に！